



問9 お子さんにアルバイトをさせたいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 アルバイトをさせたい                      2 アルバイトをさせたくない

問9-1 問9で「アルバイトをさせたい」と回答された理由は何ですか。(〇は1つ)

- 1 社会経験を積んでほしいから    2 家計が厳しいから    3 その他(                      )

問10 現在、お子さんは奨学金を受けていますか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1 給付型(返済の必要がない)の奨学金    2 貸与型(将来返済する必要がある)の奨学金  
3 その他のタイプの奨学金(具体的に:                      )  
4 奨学金は受けていない

問10-1 問10で「1 給付型の奨学金」または「2 貸与型の奨学金」を受けている方におうかがいします。お子さんが受けている奨学金は、1か月あたりいくらですか(複数受けている場合は、1か月あたりの合計金額でお答えください)。

1か月(                      )円

問11 お子さんの高校卒業後の進路についてはどのように考えていますか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。

- 1 就職    2 短大進学    3 専門学校進学    4 四年制大学進学    5 まだわからない  
6 その他(                      )

問12 お子さんの高校卒業後の進路を決める際、次の項目をどの程度考慮しますか。①～⑤のそれぞれについて、あてはまる番号1つに〇をつけてください。

	とても 考慮する	やや 考慮する	あまり 考慮しない	まったく 考慮しない
① 高校の成績・入学試験	1	2	3	4
② 家庭の経済的な状況	1	2	3	4
③ その他の家庭の事情	1	2	3	4
④ 地域に適切な進学先があるか	1	2	3	4
⑤ 本人の志望先がはっきりしているか	1	2	3	4

問13 もしも、お子さんが高校卒業後に進学するとしたら、学校に行くのにかかるお金の用意はどのようにしますか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1 貯金を当てる                      2 学資保険を当てる                      3 奨学金を利用する  
4 教育ローンを利用する    5 生活福祉資金・母子父子寡婦福祉資金を利用する  
6 親せき等からの援助    7 子ども本人のアルバイト    8 金銭的なめどが立っていない  
9 その他(                      )

問 14 もしも、お子さんが高校卒業後に進学するとしたら、お子さんの大学や専門学校などの進学にかかる学費について、あなたの考えを教えてください。①～⑤のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	強く そう思う	そう思う	そう 思わない	まったく そう 思わない
① 卒業するまでの学費・生活費は親が負担するのが当然だ	1	2	3	4
② 学費は親が出すが、生活費は子どもがある程度負担すべきだ	1	2	3	4
③ 学費や生活費は奨学金やローンでまかない、本人が就職してから返すべきだ	1	2	3	4
④ 返済が必要な奨学金は、将来の子どもの負担となるので借りたくない	1	2	3	4
⑤ 返済が必要な奨学金は、将来何が起こるかわからないので借りたくない	1	2	3	4

### Ⅲ 制度の利用やご意見についておうかがいします。

問 15 これまでに、以下のような機関や相談員に、子育てや生活のことで相談をしたことがありますか。また、相談したことがない場合はその理由にもっとも近いものに○をつけてください（①～⑤それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。） ※制度説明は依頼文裏面参照

	相談している	相談したことがない				
		相談する必要がなかった	相談時間や場所などが使いつらかった	相談するのに抵抗があった	利用のしかたがわからなかった	相談する気にならなかった
① 児童相談所	1	2	3	4	5	6
② 母子家庭等就業・自立支援センター	1	2	3	4	5	6
③ その他相談窓口 役場（町民相談等）	1	2	3	4	5	6
④ スクールカウンセラー	1	2	3	4	5	6
⑤ 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	6

問 15-1 問 15 の内容について、具体的にご記入ください。

- ① 「相談したことがある・相談している」方は、「もっとこうしてほしい」という要望を具体的にご記入ください。

② 「相談したことがない」方は、その理由について具体的にご記入ください。

問 16 これまでに、以下の制度を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合はその理由にもっとも近いものに○をつけてください（①～⑥それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください）。 ※制度説明は依頼文裏面参照

	・利用している	利用したことがない					
		利用する必要がなかった・制度の対象外だった	利用したかったが条件を満たしていなかった	利用しなかった	利用したかったが制度が使いづらかった	利用するのに抵抗があった	利用のしかたがわからなかった
① 就学援助	1	2	3	4	5	6	7
② 児童扶養手当	1	2	3	4	5	6	7
③ 生活保護	1	2	3	4	5	6	7
④ 生活福祉資金	1	2	3	4	5	6	7
⑤ 母子父子寡婦福祉資金	1	2	3	4	5	6	7
⑥ 子育て支援センター	1	2	3	4	5	6	7

問 16-1 問 16 の内容について、具体的にご記入ください。

① 「利用したことがある・利用している」方は、「もっとこうしてほしい」という要望を具体的にご記入ください。

② 「利用したことがない」方は、その理由や課題について具体的にご記入ください。

以上でおわりです。長時間にわたりご協力いただきまして、本当にありがとうございました。